



人権週間の取組！

11月28日(金)に人権集会がありました。各学級で考えた人権の取組を発表し、どの学級も「みんなが気持ちよく過ごせるようにするには、どうしたらいいか」を、真剣に考えていました。人権は「自分が守られるもの」だけではなく、「自分が守るもの」でもあると、捉えていたことに感心しました。

今回の人権週間では、児童自らが考える代表委員会で企画した「ぼかぼか言葉貯金」に取り組みます。人を大切にしたい優しい言葉、心がポカポカする温かい言葉を掛けていこうという活動です。子供たちの言動によって、目に見える人権が姿を現します。花に水をあげないと枯れてしまうように、人権も「大切にしたい言動」がないと弱ってしまうからです。

「ぼかぼか言葉貯金」を貯めるために、子供たちにはお医者さんが持っている「聴診器」ならぬ「聴心器」を持ってほしいと伝えました。相手の心を分かろうとするために使う「聴心器」で友達の心の声を聴いて、ぼかぼか言葉貯金ができるよう声を掛け合ってもらいたいと思います。子供たちの素敵な企画によって、ますます優しい学校「スマイル上山」を目指しています！

保体部主催の「レクリエーション大会」！

田中部長さんを中心とした保体部の皆さんが、11月29日(土)に本校体育館で、レクリエーション大会を企画し実施してくださりました。このゲームの内容がよく考えられていて、参加者のスマイルと歓声が体育館いっぱいにあふれました。景品も様々に準備しており、最後には子供たちから「もう一回！」とアンコールが起き、再チャレンジしたほどです。

- ①オープニングは「エビカニ体操」。リズムに乗って、誰もが笑顔になる全身運動で体を温めました。
- ②始めのゲームは「親睦フラフープ送り」。大人と子供が混ざり合って2チーム対抗戦。手を繋いだ状態で、フラフープを運んでいくのが難しくもあり楽しくもあり。
- ③二つ目は「移動玉入れ」。普通の玉入れの後、2回戦は、大人二人が背負ったかごに玉を入れます。素早く走って回る大人のかごに入れるのは難しくもあり面白くもあり。
- ④三・四つ目が「しっぽとりゲーム」・「何がでるかなゲーム」。子供たちの素早い動き、大人と子供が声を掛け合ってチームを作る楽しさがありました。
- ⑤最後は「障害物競争」。ヤクルト早飲み競争や、その場で5回転ぐるぐる&お菓子取りなど、笑い声が絶えないゲームです。皆が仲良くなって、あっという間に時間が過ぎていきました。

来年も、多数の参加をお待ちしております。
保体部の皆さん、楽しい時間を本当に有り難うございました！



学年を代表して、取組を発表しました。



5年生の人権劇。真剣な姿が見事でした。



各学級の人権スローガン。玄関に掲示中！



列になって、親睦フラフープ送りゲーム！



心の込もった景品がゲームを盛り上げました。